14日

# 就労継続支援A型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ファクトリーミズキ
住 所	京都府舞鶴市字鹿原209番地の3
電話番号	0773-63-5030

事業所番号	2612700258				
管理者名	鈴木 令子				
対象年度	令和4年度				

### 地域連携活動の概要

<活動の様子>

#### <活動内容>

活動場所 舞鶴市リサイクルプラザ

実施日程 月20日程度

<sup>実施内容</sup> 舞鶴市リサイクルプラザでのプラスチック類の

手選別作業

利用者等 利用者8名、職員2名

#### <目的>

舞鶴市リサイクルプラザでのプラスチック類手選別作業は、舞鶴 市からの委託を受けて行っている作業で、地域のリサイクル活動 に貢献しています。

毎日決まった就労ができ、生活の安定につながっています。

## <成果>

舞鶴市からの委託金により、利用者の最低賃金が補償できています。

課題点については、利用者全員作業をこなす能力はあるが、 それぞれの障害特性、性格により支援の方法が異なるため、 よりよい作業環境を作るため、どのように支援をしていくか が課題となっています。



### 連携先の企業等の意見または評価

委託契約では1日あたりの従事者数が決まっており、必ず配置できているので、信用を得ています。 毎月打ち合わせ会議の場が設けられており、その都度問題の報告や課題等を話し合い対応できている ので、今後も継続していきたいと考えています。

連携先企業名	舞鶴市リサイクルプラザ	担当者名	大機
--------	-------------	------	----

14 日

### 就労継続支援A型事業所におけるスコア表(全体)

事業所名	ファクトリーミズキ
住 所	京都府舞鶴市字鹿原209番地の3
電話番号	0773-63-5030

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	0	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		55
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		点

①80点 ②70点 ③55点 ④45 点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

(Ⅱ)生産活動					
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支が それぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	0				
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度に おける生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		40			
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度 に おける生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上					
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		点			

①40点 ②25点 ③20点 ④5点

(皿)多様な働き方(※)	
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	
就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
②利用者を職員として登用する制度	
就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
④フレックスタイム制に係る労働条件	
就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
⑤短時間勤務に係る労働条件	0
就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
⑥時差出勤制度に係る労働条件	
就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	
就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項	
就業規則等で定めている	
就業規則等で定めており、前年度の実績がある	

小計 (注1)

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

0

事業所番号	2612700258
管理者名	鈴木 令子
対象年度	令和 4 年度

(Ⅳ) 支援力向上(※)						
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会						
参加した職員が1人以上半数未満であった						
参加した職員が半数以上であった						
②研修、学会等又は学会誌等において発表						
1回の場合						
2回以上の場合						
③視察・実習の実施又は受け入れ						
いずれか一方のみの取組を行っている						
いずれの取組も行っている						
④販路拡大の商談会等への参加						
1 回の場合						
2回以上の場合		15				
⑤ <u>⑤職員の人事評価制度</u>		10				
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する 制度を設け、全ての職員に周知している	0					
<u>⑥ピアサポーターの配置</u>						
ピアサポーターを職員として配置している						
⑦第三者評価	1					
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を 受審しており、結果を公表している。						
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等						
- 都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた 規格その他これに準ずるものの認証を受けている						
小計 (注2)	2	点				
(※) 任音の5項目を選択すること (注2) 8以上:25占 6~7	AF E 4					

(※)任意の5項目を選択すること

(注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(V) 地域連携活動						
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	0	10 点				

1事例以上ある場合:10点

項目		点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	55
生産活動	5点		20点		25点		40点		40
多様な働き方	0点		15点		25点		35点		0
支援力向上	0点		15点		25点		35点		15
地域連携活動	0点				10点				10

		合計		
1	120		点	/200点

# 就労継続支援A型事業所におけるスコア表 (実績 I ~ IV)

		(I)勞團	時間		10000			
前年度( 令和4年度)								
雇用契約を締結していた全ての 利用者における延べ労働時間 10,225	時間	雇用契約を締結していた ベ利用者数	延 1,867		利用者の1日の 均労働時間数	平 5. 48	時間	
		(Ⅱ) 生養	活動					
会計期間 ( 4月~ 3月) 前々年度 ( 令和3年度)		(2) 3.3	274.30			17.5 - 1 100 24		
生産活動収入から経費 を除いた額 10, 442, 174	四	利用者に支払った賃金 総額	9, 730, 866		収支	711, 308	円	
前年度 ( 令和4年度)								
生産活動収入から経費 を除いた額 11,084,128	m	利用者に支払った賃金 総額	10, 002, 853	P)	収支	1, 081, 275	m	
(Ⅲ)多様な働き方								
前年度(令和4年度)における実績( <u>全体表「(皿)</u> 🤋	8様な働き方	」の各項目において「就業	規則等で定めており、前年度の	の実績があ	る」と選択した場合	合に実績を記載)		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	②利!	用者を職員として登用	する制度	3在9	を勤務に係る学	労働条件及び服務規律		
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨		として登用した人数	名		E勤務を行った		名	
に関する制度を活用した人数 名		◎うち1名は雇用継続期間が6月に達している						
*取得を進めた免許等:	◎うち	◎うち1名は前年度末日まで雇用継続している			※実施した期間: 月 日~ 月 日			
	※登月	した日 年	月日	就業時間(在宅勤務): 時 分~ 時 分				
制度の活用内容:	勤矜	形態:		職務内容:				
	就業	時間: 時分~	・ 時 分					
	職務	内容:						
	Д.							
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件			⑥時差出勤制度に係る労働条件			
◎フレックスタイム制を活用した人数 名		◎短時間勤務に従事した人数 名			◎時差出勤制度を活用した人数 名			
※実施した期間: 月 日~ 月 日		※実施した期間: 月 日~ 月 日    就業時間(短時間): 時 分~ 時 分			*実施した期間: 月 日~ 月 日 就業時間(早出の場合): 時 分~ 時 分			
	就業時間(コアタイム): 時 分~ 時 分 就業時間(短時間): 時 分~				***************************************			
職務内容:	: 職務内容 :				時間 (遅出の場) 内容:	合): 時分~ 時 ;	77	
	ļ			494 13	MA:			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	8傷	病休暇等の取得に関す	る事項					
②時間単位取得を活用した人数 名		<b>  大暇等を取得した人</b>						
②計画的付与制度を活用した人数 名								
*取得した制度「有給休暇の時間単位取得 🗌	※取得	した内容:						
計画的付与制度	取得	した期間: 月 日~	- 月日					
取得した期間: 月 日~ 月 日	就業時間: 時分~時分							
取得日数・時間 日 時間	職務内容:							
(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載								
		(IV) 支持	<b>愛力向上</b>			will be the		
		(14) XI	2.7.时上					
前年度(令和4年度)における実績 ( <u>全体表「(IV)</u> )	支援力向上」	の各項目の取組ありとした	場合に実績を記載)					
	О.П.	+ <b>**</b> ^*=:	*	@#F	e			
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		修、学会等又は学会誌 と、学会等又は学会誌		_		を又は受け入れ 中間の実施している		
◎研修計画を策定している  □	十画を策定している □ ◎研修、学会等又は学会誌等において 				②先進的事業者の視察・実習の実施している ○他の事業所の視察・実習を受け入れている			
11 A THE D ME	4 harmon	としている回数 5、学会等名	<u> </u>		的事業者名	百で文リ人がしいる		
対象職員数 人 うち研修受講者数 人	実施	***************************************	月日		日/参加者数	月 日	<del></del>	
*研修名	1 1	誌等名		***************************************	事業所名			
研修講師	掲載		月 日		日/参加者数	月 日	人	
実施日・受講者数 月 日 人		テーマ						
④販路拡大の商談会等への参加	1	員の人事評価制度		_	アサポーターの			
◎販路拡大の商談会等への参加回数 回	4	員の人事評価制度を整		***********	アサポーターを酢			
	4 }	該人事評価制度を周知				-は「障害者ピアサポート研修」		
*商談会等名		評価制度の制定日 平成	***************************************	************	受講している	n. 0 n		
主催者名		評価制度の対象職員数 昇給・昇格を行った者				日~ 月 日		
日時 月 日	***************************************	昇粘・昇格を行った者 人事評価制度の周知方			時間 内容			
内容	一日政	人争評価制度の周知力 文書	/A	494.73	711分			
	J L	^=		L				
⑦第三者評価	81	際標準化規格が定めた	:規格等の認証等					
②前年度末日から過去3年以内に	1	際標準化規格が制定し						
福祉サービス第三者評価を受けている		格等の認証等を受けて	······································					
※評価を受けた日 月 日	*21	Eを受けた日	月 日					
第三者評価機関	規格	<b>予等の内容</b>						
				(※)実	(績のうち1事例を	記載		
	-1 /							